

平成18年4月3日

各位

アイフル株式会社
 代表取締役社長 福田吉孝
 (コード番号 8515)
 (上場取引所 東証第1部・大証第1部)
 問い合わせ先 広報部長 香山健一
 TEL 03-4503-6050(広報部)
 03-4503-6100(IR室)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等ならびに、日本公認会計士協会が取りまとめた「消費者金融会社等における監査上の留意事項について」を踏まえ、昨年11月1日の中間決算発表時に公表した、平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期の業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(1) 連結

(単位:百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	552,941	153,000	89,116
今回修正予想(B)	549,320	130,840	67,901
増減額(B-A)	3,621	22,160	21,215
増減率(%)	0.7	14.5	23.8
(ご参考)前期実績 (平成17年3月期)	518,416	135,294	75,723

(2) 個別

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	346,097	121,000	71,934
今回修正予想(B)	343,765	98,766	52,802
増減額(B-A)	2,332	22,234	19,132
増減率(%)	0.7	18.4	26.6
(ご参考)前期実績 (平成17年3月期)	340,615	112,533	67,301

2. 業績予想数値修正の理由

(1) 個別業績予想の修正について

最近の業績動向等ならびに、平成18年3月15日付日本公認会計士協会が公表した審理情報「消費者金融会社等における監査上の留意事項について」を踏まえ、当期より「利息返還損失引当金」の計上を実施することとし、当該引当金170億円を計上する見込であること、また「貸倒費用」が当初計画を上回ること、「利息返還金」が当初計画を33億円上回る103億円の見込であること、等を主な理由として、営業収益、経常利益、当期純利益とも計画達成が困難であると判断し、業績予想を下方修正することとなりました。なお、「利息返還金」につきましては、監査法人と協議した結果、特別損失として計上する予定であります。

(2) 連結業績予想の修正について

個別業績予想の修正に伴い、連結営業収益、経常利益、当期純利益とも業績予想を下方修正することとなりました。

3. 配当予想について

期末配当金につきましては、変更する予定はございません。

なお上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく将来の見通しであり、最終の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上